

6、見直そう自然界にある物質

- 樹木
 - 果物
 - クモの糸
 - ミドリムシ
- 外にも沢山の資源が眠っている？

日本は研究開発で成功し、事業化で失敗していると言われているが、ここに挙げた研究開発は事業化でも世界をリードしつつあり、SDGsの時代脱炭素社会の実現と日本産業の発展に向けて成功を祈るのみである。

■情報の出所とキッカケ

- CNF** 現在勤務している(株)野毛電気工業は半導体リードフレームの生産会社で主要技術はゴールドの表面処理である。あるときCNFの表面処理が可能か依頼があった。
- リグニン** 当時、(独)中小企業基盤整備機構で統括プロジェクトマネージャーをしておりCNFの研究をしている国立森林総合研究所を訪ねた。
- もも** 中小機構のPMとしてこの案件を支援することになり、埼玉のO社を訪ねた。
- クモの糸** 慶応義塾大学SFCの電気自動車研究室の客員研究員としてEVのマーケティングを指導していた際清水教授の同僚の富田教授にお会いする機会があった。また、横浜市が理研と市立大学との連携大学院を作った際横浜市側の担当で富田教授も理研の研究員も兼務していた。慶応は鶴岡市にバイオの研究センターを富田教授中心に設立したので、米沢市の産業政策アドバイザーに山形県の情報も入ってきた。
- ミドリムシ** 上場前に中小機構に対して支援要請がありPMとして担当し補助金申請のブラッシュアップを担当した。上場前だったので未公開株の取引問題が経産省にもありごく少人数でプロジェクトを支援した。